



# 市民のひろば

## 掲示板

### 第15回天空の郷ウォーキング

佐竹有志会からの手料理やミニライブも予定しています。※要申込み(先着50名)  
 ※雨天中止  
**【日時】** 12月3日(日)  
 10時集合、15時頃解散  
**【集合場所】**  
 佐岡コミュニティセンター  
**【持ち物】** お弁当、飲み物  
**【申込み・問い合わせ先】**  
 佐岡地区公民館長 宗石 浩  
 ☎090・4334・7334

### 第20回刃物供養祭

日頃使う刃物に感謝するイベント。ぜひご来場を！  
**【日時】** 12月2日(土)・3日(日) 10時～16時  
**【場所】** (協)土佐刃物流通センター(土佐山田町上改田)  
**【内容】** 不要刃物の供養・鍛造実演・刃物研ぎ300円(受付14時まで)ZAKUR I商品は無料・ハサミ類は後日返却・野菜良心市・軽食コーナーなど  
**【問い合わせ先】**  
 (協)土佐刃物流通センター  
 ☎52・0467

### 道徳について考えよう

(公財)モラロジー道徳教育財団が開催する生涯学習セミナーでは、「道徳の力」に焦点を当て、講師の体験や事例を交えながら、日常生活の不安や悩みに対処する手がかりを学びます。  
 ※要申込み  
 ※資料代は有料となります  
**【日時】** 11月19日(日) 13時30分～16時30分  
**【場所】** 香美市立中央公民館 3階視聴覚室  
**【申込み・問い合わせ先】**  
 香美モラロジー事務所  
 ☎53・3813



(山田高校マンガ部)

## おたんじょうび おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています

※①は土佐山田町、②は香北町、③は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。  
**問** 総務課 ☎53-3112

### びらふマルシェ vol.12

びらふマルシェは「新たな香北町美良布の魅力」となり、多くの方が地域を訪れるきっかけになることを目指し、集落活動センター美良布で活動する地域住民が企画や開催をしています。

**【日時】** 11月19日(日) 13時30分～16時30分  
**【場所】** 香美市立中央公民館 3階視聴覚室  
**【申込み・問い合わせ先】**  
 香美モラロジー事務所  
 ☎53・3813

イベント当日は、可愛いアクセサリーやお弁当、お菓子など、20店舗が集まります。また、香北中学校・県内高校の制服の回収・有償提供を行う『制服リユースプロジェクト』も併せて実施しますので、ぜひお越しください。

**【日時】** 11月5日(日) 10時～14時  
**【場所】** 健康センターセレネ前広場/集落活動センター美良布交流スペース  
**【問い合わせ先】**  
 美良布地区集落活動センター推進協議会事務局 大西  
 ☎52・9709

一緒にバレーボールしよう！  
 舟入ジュニアバレーボールクラブは、体力向上や仲間との絆、上達の喜び、達成感が体感できるクラブです。  
 ただいま、小学1年～5年生の男女部員を募集中です。体験入部や見学も大歓迎です。

**【日時】** 毎週火・木曜日 18時～20時30分  
 土曜日 14時～17時  
 日曜日 8時30分～12時  
**【場所】** 舟入小学校体育館  
**【問い合わせ先】**  
 依光正純(監督)  
 ☎090・8971・0949



### 新 小川村と阿弥陀堂

## 香美探訪記



香北町小川(尾川)村が大きく発展したのは、江戸時代初期からのこと。長宗我部地検帳(1588)では谷奥の横谷村などに一町九反の土地が見え、この頃、水源がないので、村の大部分は荒地であったと考えられる。

村の伝承では、上葦生久保村の久保(窪)氏が藩の許可を得て入植し、小川井(水路)を開いた。小川井堰は、美良布新田井堰よりも上流に置かれたので、美良布新田よりも許可が早いと考えられる。この久保氏の隆盛は、その墓地に見ることができる。村の北西端に残る墓地は立派なもので、この時代の墓地は、山石を数個寄せ集めた形式が一般的だが、久保氏のは石塔が石の家に収まっている。県内でも屈指のぜいを尽したものと思われる。また、永瀬村の山本氏も参加しており、永瀬阿弥陀堂を分祀し、小川に祀ったのは、棟札に元禄四年(1691)辛未新造立とある。

元禄地払帳には、新田百三石二斗余、内窪彦九郎四十二石八斗余、御貢物地五十七石余、吉本九右衛門三石四斗余が見えている。江戸時代初期の新田は、「領知」(\*)と呼ばれて二百五十石まで許さ

れ、郷土への道も開かれていた。

1805年、久保村番所役久保高助(大八息)が藩から自刃を命じられ、小川村の久保氏は、村役を免じられ、白川村から福富氏(福留氏)が村庄屋に入った。元日テレの福留功男さんの先祖と思われる。久保氏は、長宗我部国親と合戦におよんだ上葦生の雄、久保氏の隆盛に、藩の意向が働いたとも思えるがいかがであろう。

十七町六反(昭和35年)の小川村発展の基礎に久保氏があることを忘れてはなるまい。

※「領知」は、江戸時代初期、山内氏が経済力の増進と、長宗我部の一領具足の救済のために開かれた土地の内、開拓資本提供者に認めた土地のこと。

(香美市文化財保護審議会 岡村)



現在の阿弥陀堂(香北町小川)

## ただいま 留学中

No.197

王巍凱(ワンウェイカイ)  
 中国/黒竜江省

私はフンウェイカイです。現在、高知工科大学で博士号を取得するために勉学に励んでいます。生まれ故郷の黒竜江省ハルビン市は、氷と雪で有名な日本の北海道を彷彿とさせる北の都市です。多様な文化や考え方に触れることは、視野を広げ、研究を豊かにすると私は信じています。



香美市は静寂に包まれていて、住むのに最適な場所なので、勉学中心の私の生活を癒してくれます。住民の方はとても温かく、自立していると感じました。食べ物も新鮮で、たいへんおいしいです。これらは、私がこの地を好きになった理由のほんの一部に過ぎません。学業の進歩だけでなく、世界中から集まった仲間との友情、そして魅力的な地元の風景は、私の心に大きな喜びをもたらしてくれました。



振り返ってみると、ここでの時間は充実していると同時に、刺激的です。この素敵な香美市に住むすべての人たちの幸福を心から願っています。